

2019 年度政治経済学・経済史学会秋季学術大会
自由論題報告・ポスターセッションおよびパネル・ディスカッション
募集のお知らせ

政治経済学・経済史学会

会員各位

今年度の秋季学術大会は、10月12日（土）、13日（日）の両日にわたって、東北大学において開催されます。自由論題報告（12日午前・午後）、ポスターセッション（12日午後にプレゼンテーション）およびパネル・ディスカッション（12日午前・午後および13日午後）を募集しますので、応募用紙に必要事項を記入して5月31日（金）までにメールの添付ファイルで下記学会事務局宛お送り下さい。研究委員会での審査を経て、採否の結果は7月中旬までに連絡いたします。

〔自由論題報告〕

自由論題の一人当たり持ち時間（報告時間と質疑・討論時間）は50分です。標準的な報告時間は30～40分となります。なお、自由論題はパネル形式にまとめることがあります。その際にご相談させていただきます。ご不明な点は事務局を通じて研究委員会にお問い合わせ下さい。英語による報告も募集しています。詳細はホームページをご覧ください。

〔ポスターセッション〕

発表内容をA0判のポスターに各自で印刷し、会場に常時掲示していただきます。10月12日午後のプレゼンテーションでは所定の時間内に内容をご説明いただきます。詳細はホームページをご参照下さい。ポスターのテンプレートは学会ホームページ（<http://seikeisi.ssoj.info/>）からダウンロードして下さい。

〔パネル・ディスカッション〕

パネル・ディスカッションには約2時間半が当てられます。討論時間を確保できるよう時間配分にも留意して下さい。会員間の個々の専門分野を超えた議論を活発化させるために、各分野の研究史（史学史、あるいは隣接諸科学や国際的な研究動向との関係などを含む）を俯瞰し論点を整理し展望する、論点型のパネルの積極的な応募も歓迎します。英語によるパネルも募集しています。詳細はホームページをご覧ください。

〔応募用紙〕

自由論題報告、ポスターセッション、パネル・ディスカッションともに応募用紙は学会ホームページ（<http://seikeisi.ssoj.info/>）よりダウンロードしてお使い下さい。

〔報告要旨集の原稿〕

応募用紙に記入された「報告概要」と「パネルの概要」は採否を判断するための材料で、報告要旨集に掲載されるものではありません。採用となった自由論題の報告者とパネル・ディスカッションの代表者には、後日あらためて報告要旨集用の原稿執筆（8月中旬締切予定）を依頼いたします。

〔送付先・問合せ先〕

政治経済学・経済史学会事務局

メールアドレス：seikeishi@gmail.com